

「川に学ぶ体験活動協議会」活動紹介

NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 事務局長 齊藤 隆

川に学ぶ体験活動協議会（略称RAC）は、「川の指導者」の育成や様々な活動を通じて川と人々との関係をより深いものにしていくことを目的として、平成12年9月に設立され、平成20年8月現在、113団体が加入しています。

今回は直近の活動と今年度の取組予定についてご紹介します。

【RACサマーキャンプ】

RACではこれまで、子ども向けに水辺の楽しさやセルフレスキュー等について体験を通じて学習する、「RAC子ども水辺安全講座」（基本は1泊2日で実施）を全国各地で100講座以上展開してきました。その経験を生かし、今年度は全国5箇所の河川で、小中学生を対象にサマーキャンプを開催しています。キャンプでは、子ども水辺安全講座の内容を網羅し、山から川、海までのつながりを学びます。また自ら課題を発見しそれを解決するチャンスをできる限り盛り込み、生きる力を育むことをねらいとしています。また、子どもがキャンプを通じてどのような



【子どもの絵日記より】

効果がみられるのかについて、研究者と共同して調査を行っています。この効果測定の結果については、まとも次第当誌面にてご報告いたします。

【「水辺のリスクマネジメント講座」講師養成について】

RACでは水辺の安全に特化した講座を昨年度より準備してきました。この程「水辺のリスクマネジメント」に関するカリキュラム案がほぼ完成し、この9月より全国各地でこの「水辺のリスクマネジメント講座」を指導できる講師の養成を実施することになりました。「水辺のリスクマネジメント」とはRACリーダー養成講座の「安全対策について」というカリキュラムや、「子ども水辺安全講座」等で培ったノウハウをベースに、普段水辺にあまり関わりのない人でも、水辺の危険箇所や、実際の事故例をもとにリスクマネジメントの基本的な考え方を半日程度

で机上で学習できるプログラムです。次にご紹介する「地域ミーティング」に併せて講師養成を行う予定（地域によっては行わないところもあり）です。是非、ご協力をお願いします。

【RAC地域ミーティングの開催】

平成21年1月31日～2月1日に「RACフォーラム」が東京で開催されますが、そのフォーラムに向けて、全国各地で「地域ミーティング」を下記の日程で開催します。当「地域ミーティング」では、川での体験活動の意義や、水辺のリスクマネジメント等の普及をはじめ、各地域の課題や提案を集約します。また、地域によっては、上記の「水辺のリスクマネジメント」専任講師の養成会やCONEの事業等を併催の予定です。詳細はHPでご紹介します。

- ・東北（岩手）－11/1（～2）
- ・関東（東京）－11/29（～30）
- ・中部（岐阜）－9/27（～28）
- ・近畿北陸（福井）－11/22
- ・中四国（広島）－11/15（～16）
- ・九州（熊本）－2/13（～15）
- ・北海道－未定

【RAC主催 学校支援リーダー養成講座の開催】

文部科学省では5年後に全国の小学校で1週間程度の宿泊型の生活体験・自然体験学習を義務教育のカリキュラムへ導入することとしています。その取り組みへ向け、今年から文部科学省の事業として「自然体験活動指導者」の養成会が各地域で開催されています。RACでも10月17日から19日かけて埼玉県立小川げんきプラザにて、RAC・CONEリーダーも同時取得できる、学校支援リーダー養成講座を計画しています（参加費無料。但し食費等実費負担あり）。詳細はHPにてご案内します（先着順）。

当方人の活動を通じ、川のリスクと回避方法が普及し川での体験機会が増え、川と人が共存できる「川に学ぶ社会」へ、一歩でも近づくことが出来れば幸いです。

＜NPO法人川に学ぶ体験活動協議会＞

東京都中央区新川2-10-6 カヤヌマビル703号
TEL.03-5542-7577 FAX.03-5542-7578
<http://www.rac.gr.jp>